

## 土浦市と株式会社タナカは災害協定を締結しました。

株式会社タナカ(茨城県土浦市・代表取締役社長:田中 司郎)は、2024年10月24日(木)に土浦市(茨城県土浦市・市長:安藤 真理子・副市長:小林勉)と、災害協定を締結、調印式を行いました。

株式会社タナカは、土浦市内8つの公民館に設置するIoTセンサー「家コネクト」により収集される震度や建物被害状況等の情報提供及び災害時の施設利用について土浦市と取り決めを行いました。

家コネクトとは、地震発生時に建物へ設置したIoTセンサーが震度と歪みを測定し、PCなどで速やかに確認が可能となる、タナカの新しいサービスです。家コネクトによって得られる地震情報によって、土浦市は避難所として活用する公民館の安全性を地震発生後速やかに確認する事が可能となるだけでなく、公民館周辺の状況について予測を行い、避難指示や救援活動の為に活用していく予定です。土浦市は全国で初めて家コネクトを採用する市町村となりました。



調印式の様子 左:田中社長 右:安藤市長

調印式の中で、株式会社タナカを代表し、田中社長は「当社の技術を生かし安全なまちづくりに貢献していきたい。この協定で、市民が災害から身を守り安心して生活を送る為の一助になれば。」と挨拶しました。安藤市長は「市民が安心して暮らせるまちづくりを行政単独ではなく民間企業と共に協力して進めていきたい。今回の災害協定は大変心強い。」とコメントされました。



写真左から太田部長・田中社長・安藤市長・小林副市長

このプレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社タナカ 総合研究部 新規事業推進課 E-mail: info\_ieconnect@tanakanet.co.jp

家コネクト 専用ホームページ: <https://www.ie-connect.jp/>



株式会社タナカ ホームページ: <https://www.tanakanet.co.jp/>

